

青色十色



藍坊主を訪ねて

JR小田原駅の電車発着時に「お猿のかごや」が流れるのはご存知ですか?その編曲を担当したのが、音楽アーティストグループ藍坊主のリーダー藤森真一氏。今回、その藤森さんにお話を伺いました。

— 小田原で結成して、昨年15周年を迎えて精力的に活動されていますが何が変化はありましたか?

藤森さん(以下敬称略) 藍坊主を結成したのが西湘高校在学中の17歳。今年で33歳になります。

— バンド活動自体は結成前からですか、長いですね。

藤森

はい、人生の半分近くを音楽

— 小田原で結成して、昨年15周年を迎えて精力的に活動されていますが何が変化はありましたか?

藤森さん(以下敬称略) 藍坊主を結成したのが西湘高校在学中の17歳。今年で33歳になります。

— バンド活動自体は結成前からですか、長いですね。

藤森

はい、人生の半分近くを音楽

制作に費やしてきました。でも今まで創る事に精一杯で。音楽にも原材料がある「経験・知識・感動」がその主原料だと思うんです。良い材料を仕入れることに重きを置かず: 倉庫が空になることも多々ありました。

小田原で産まれ育ち青春を過ごした「経験」を上回る材料は簡単には見つからないと思いますが、今はどん欲に新しい場所に足を踏み入れてみると心がけています。

— それで小田原に足を運んでいるんですか?

藤森 月一回位のペース

— それでは小田原に足を運んでいます。

藤森 春を過ぎた「経験」を

春を過ぎた「経験」を